

「SPring-8 ワークショップ—SPring-8 とユーザーのさらなる連携を目指して—」

物質応用分野プログラム

物質応用分野では、「実用」グループの核になるであろう研究会の研究発表を通じ、活動を融合化するとともに、そのグループ形成について議論する。とくに、その形成において重要となる産業界ユーザーグループの枠組に関しても議論する。

1 日目 2014 年 2 月 1 日 (土)

オープニングセッション (全体会合 会場：普及棟大講堂)

13:15— 来年度のSPRUC研究会組織の概要説明等

物質応用分野セッション (会場、普及棟中講堂)

14:00-14:05 開会の挨拶 巽 修平 (川崎重工業株式会社)

座長 小澤 芳樹 (兵庫県立大学)

14:05-14:25 高谷 光 (京都大学)

「メタル化アミノ酸およびペプチド超分子構造解析～SPring-8 での成果を中心に」

14:25-14:45 小林浩和 (京都大学)

「新規固溶ナノ合金および多孔性金属錯体複合物質の作製と機能探索」

座長 小原 真司 (JASRI)

14:45-15:05 佃達哉 (東京大学)

「超原子および超原子分子の創製と構造評価」

15:05-15:25 増野敦信 (東京大学)

「無容器法により合成した機能性酸化物ガラスの構造と物性の相関」

15:25-15:45 コーヒー・ブレイク

座長 芳野極 (岡山大学)

15:45-16:05 寺崎英紀 (大阪大学)

「液体合金の密度と音速測定」

16:05-16:25 西原遊 (愛媛大学)

「高温高圧変形その場観察実験による hcp Fe の格子選択配向の研究」

座長 坂田修身 (物質・材料研究機構)

16:25-16:45 舟窪 浩 (東京工業大学)

「放射光時間分解回折で明らかにした強誘電体薄膜の外場応答」

座長 飯村兼一 (宇都宮大学)

16:45-17:05 貞包 浩一郎 (立命館大学)

「塩を含む混合溶液系で見られる新しい秩序構造～SPring-8 での成果を中心に」

座長 高原淳 (九州大学)

17:05-17:25 宮崎 司 (日東電工株式会社)

「フィルム形成過程の SAXS/WAXD 同時測定」

17:25-17:45 小椎尾 謙、小松拓也、本九町卓、吉永耕二（長崎大学）

「オリゴウレタンおよびポリウレタン薄膜のマイクロドメイン構造の膜厚依存性」

18:30-19:30 合同懇親会（食堂）

2 日目 2014 年 2 月 2 日（日）

9:00-9:05 あいさつ 佐野則道（JASRI）

座長 渡辺義夫（あいち SR）

9:05-9:25 松野信也（旭化成株式会社）

「プロセスのその場観察からわかること：水熱反応過程を中心に」

9:25-9:45 久米卓志（花王株式会社）

「化粧品・香粧品開発のための SPring-8 放射光利用研究」

9:45-10:05 田中智子（江崎グリコ株式会社）

「特定保健用食品 「POs-Ca」ガムの研究開発」

10:05-10:25 佐野雄二（株式会社東芝）

「レーザーピーニングによる金属材料の高機能化と SPring-8 による評価」

10:25-10:45 岸本浩通（住友ゴム工業株式会社）

「タイヤ用ゴムの構造とダイナミクス研究」

10:45-11:00 休憩

11:00-11:30 実用的な観点からの放射光利用技術の向上とそのための産業界ユーザーグループの枠組の形成 司会 佐野則道（JASRI）

11:30-12:00 総合討論（BL の高度化や SPring-8 次期計画に関する議論など）

司会 高原 淳（九州大学）

12:00-13:00 昼休憩

13:00-14:00 総合討論（全体会合 会場：普及棟大講堂）

BL の高度化や SPring-8 次期計画に関する議論など

閉会